学校番号	２１１

令和８年度　理科　（物理基礎）

教科	理科	科目	物理基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	数研出版　「新編　物理基礎」						
副教材等	数研出版　「リード Light　物理基礎」						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

いろいろな物理法則や公式がどのような考え方から導き出されたのかを理解できるよう授業に取り組みましょう。授業時間以外でも、物事の成り立ちを考える習慣を持つと、理解の助けになります。また、授業中に出題された問題については真剣に考え、必ず自分なりの答えを出しましょう。授業後は学校指定の問題集を用いて問題演習を行いましょう。

２　学習の到達目標

物理学は自然界で生じている様々な現象について調べ、自然界に潜んでいる法則について研究する学問である。(1)日常体験する様々な物体の運動をよく観察し、運動の法則やエネルギーについて基本的な概念や原理・法則を理解する（知識及び技能)。(2)物体の運動やエネルギーに関して、自然科学的なものの見方や考え方を身につけ、的確に表現する（思考力・判断力・表現力等)。(3)自然界に潜む法則に関心をもち、意欲的に探究しようとする（学びに向かう力、人間性等)。

３　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a 知識・技能	b 思考･判断･表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物体の運動と様々なエネルギーについて、基本的な概念や原理・法則を理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。	物体の運動と様々なエネルギーに関する事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーについて関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	運動とエネルギー	運動の表し方 運動の法則	a: 運動について理解し、知識を身につけている。 b: 物体の運動について観察し、規則性や関係性を見出して表現している。 c: 物体の運動について関心を持ち、主体的に探求しようとしている。	テスト	ワークシート テスト レポート	ワークシート ノート レポート
2学期	運動とエネルギー	仕事と 力学的エネルギー	a: エネルギーについて日常と関連づけて理解し、知識を身につけている。 b: エネルギーについて観察・実験などを通して考察し、規則性や関係性を見出して表現している。 c: エネルギーについて関心をもち、主体的に探究しようとする。	テスト	ワークシート テスト 発表	ワークシート ノート 発表
2学期	熱・波	熱とエネルギー 波の性質・音				
3学期	電気	物質と電気抵抗				

※表中の観点について

a:知識・技能　　b:思考･判断･表現　c:主体的に学習に取り組む態度